

目 次

I. 総括研究報告

化学物質による体細胞ゲノム毒性の検出手法および in vitro リスク評価法開発のための研究 -----	1
研究代表者 佐藤 薫 国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター薬理部第一室 室長	

II. 分担研究報告

1. 化学物質による体細胞突然変異検出法の開発 -----	12
研究分担者 伊澤和輝 国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センターゲノム安全科学部	
研究分担者 杉山圭一 国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センターゲノム安全科学部	
2. DNAメチル化異常を介した化学物質によるゲノム毒性の検出 -----	16
研究分担者 鈴木孝昌 国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センターゲノム安全科学部	
研究分担者 杉山圭一 国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センターゲノム安全科学部	
3. 転写に関連した突然変異生成の解析 -----	23
研究分担者 堀端克良 国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センターゲノム安全科学部	
研究分担者 杉山圭一 国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センターゲノム安全科学部	
4. 神経細胞、ミクログリアの採材法開発と細胞老化指標の明確化 -----	29
研究分担者：最上由香里 国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター薬理部	
5. 化学物質によるゲノム毒性等生体影響の最小化に関する検討 -----	38
研究分担者 小泉修一 山梨大学 医学部長・薬理学教授	
6. 自然老化マウスの作出 -----	40
研究分担者 柳井修一 地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター	
東京都健康長寿医療センター研究所 専門副部長	

III. 研究成果の刊行に関する一覧表 -----	43
----------------------------------	----